

なからぎ

212号

2016年1月

私の「心の風景」

学長 築山 崇

俳優の火野正平さんが、視聴者の手紙につづられた「心の風景」を求めて、自転車で全国を巡る番組を朝夕録画しておいて見るのがいつの間にか習慣となっています。認知症気味だった父の晩年の楽しみとなっていた番組ですが、私も少し年を取ったせいか、そのなんともどかなテンポを心地よく感じるようになってきました。

私にとって「心の風景」は？ と問われれば、関東平野武蔵野の雑木林と、京都北山の峠、そして信州安曇野の田を渡る風でしょうか。武蔵野は幼少期を過ごした“ふるさと”でもあります。国木田独歩の「武蔵野の美はただその縦横に通ずる数千条の路を当てもなく歩くことに由って始めて得られる…真直な路で両側共十分に落葉した林が四、五丁も続く処に出ることがある。この路を独り静かに歩むことのどんなに楽しかろう¹」といった描写などは何とも胸に迫るものがある、青年期の感傷と重なります。

京都北山の峠。こちらは、金久昌業著『北山の峠²』のページを開くと、群青のグラデーションをなす山並みが浮かび、峠を吹きぬける風の音が記憶の底に聞こえてきます。

そして、信州安曇野。最初に訪ねたのが1987年晩秋、黄金色に輝く落葉松林が記憶に鮮やかです。以来、プライベート、学生の研修、社会教育の調査などこの30年弱の間に60～70回も通ったでしょうか。元気な顔を見るとほっとする、そんなおつきあひも増えました。安曇野の魅力は、アルプスの麓に発する清冽な流れ、野を渡る風、温泉や郷土食などに加えて、小さな美術館や工房が多く点在する文化的香りにあります。白井吉見の小説『安曇野³』を読むと、彫刻家荻原礫山や新宿中村屋の創業者相馬愛蔵、黒光夫妻、キリスト者井口喜源治など安曇野の文化的土壌を培った多彩な人物像が浮かんできます。



と、ここまで思い起こしてみると、「予もいづれの年よりか、片雲の風にさそはれて、漂泊の思ひやまず…」という芭蕉の『奥の細道』の一節も思い浮かび、漂泊、風といった私が求める心の風景の輪郭が見えてきます。そして、それが私にとっては数少ない文学作品との出会いで彩られていることも。

(つきやま たかし)

-
- 1 国木田独歩『武蔵野』岩波文庫 緑版 一九一 2006改訂第1版 (請求記号 913.6 || K 開架)
 - 2 金久昌業『北山の峠 上・中・下』ナカニシヤ出版 1978～1980 (請求記号 291.62 || K || 1～3 開架)
 - 3 白井吉見『安曇野 第一部～五部』ちくま文庫 1987 (請求記号 913.6 || U || 1～5 開架)
- 上記は、2階閲覧室入口に配架していますので御活用ください。

私と阪急電車

図書館運営委員 下 村 誠

大学院生の頃

大学院生の頃、上新庄（大阪市東淀川区）に住んでいた。田舎（現在、三重県松阪市）で生まれ育った私にとって、大阪のような都会で暮らすのは初めてだったが、都会初心者にも上新庄は住みやすい街だった。

大学へは阪急電車に乗って通っていた。電車通学も初めてだった。朝のラッシュ時ともなると、どこからともなく人が湧いてきてホームにすら簡単にたどり着けない。おそらく、豊里団地からやってくるのだと思うが、その頃はまだ市営地下鉄今里筋線が開通していなかったため、乗客は分散されず、みんなが阪急上新庄を目指した。やっとホームにたどり着けたと思っても、ホームに入ってきた電車はすでにすし詰め。何本か電車をやり過ごし、ようやく乗車できる。都会では、乗りたいた時間の電車にも乗れない、ということ学んだ。22歳にして。

真面目に通学していたのは最初の頃だけで、そのうち、昼ごろ起き、研究室に顔を出すという生活になった。当初、淡路駅のホームの狭さに愕然としたものだが、その頃には何とも思わないようになっていた。「天茶」や「天六」が何を意味するのかも分かった。しかし、友達に騙されて、しばらくの間、「雲雀丘花屋敷」には遊園地があると信じていた。

大学教員になって

就職で富山に赴任することが決まった。28

歳のときである。厳しい世界だから、就職できることへの喜びが前面に出て、関西を離れる寂しさのようなものは感じていなかったように思う。

大学教員としていろんな経験をした。思い出に残っているものを2つ紹介したい。

1つ目はラジオ番組への出演。地元の「ラジオたかおか」には、「おもしろ法律倶楽部」というコーナーがあり、毎週木曜の生放送（約20分）に、月に1回のペースで出演していた。そのときどきの話題を法律の視点からバツサリ！ という趣旨の企画であるが、実際にバツサリ切られたのはこちらの方で、いつも落ち込んで帰ってきた。

2つ目は高校訪問。要するに、学生獲得のための営業活動である。私の担当は新潟上越地区（途中から中越地区）で、2日で12、3校を回り、進路指導の先生に大学をアピールし、ぜひ本学へ生徒を！ とお願いするのである。ニコニコ聴いて下さる先生もいれば、ぶすっとした顔で一言も発しない先生もいる。また、最初から、手短にお願いします、とプレッシャーをかけてくる先生もいる。営業のつらさが少しだけわかった。

関西へ戻りたい！

あるとき、京都外国語大学で開催される「組織的FDの取り組み」（平成23年3月5、6日大学コンソーシアム京都主催）に参加することになった。関西での開催だったので、

気晴らしに行くつもりで引き受けた。四条大宮でホテルを取った。時間があつたので近くの本屋に入った。物色していると、少しブームは過ぎたが、有川浩さんの『阪急電車』を見つけた。タイトルに惹かれて購入し、あつという間に読破した。

— やっぱり、関西ええなあ。。。

大阪を離れてから 7 年が過ぎていた。忘れていた「暖かいもの」に触れたような気がした。その「暖かいもの」は、ときどき鬱陶しくもあるのだが。

次の晩、同僚と四条烏丸で会食したあと、無意味にも烏丸から大宮までの一區間を阪急電車に乗ってみた。電車の接近を知らせるあの奇妙な音楽は昔と同じ！ 懐かしくていろんなことを思い出した。電車を乗り換えようと、淡路駅の階段を駆け下りているとき、足をくじき（完全に片足に体重が乗った）、パンパンに足が腫れたこと、特急の女性専用車両に乗ってしまったことなど。あのときは、やけにこの車両、ピンクピンクしてるなあ、と感じ、女性専用車両であると気づいたときには青ざめた。しばらく気づかずに座ってしまっていたが、誰からも注意を受けることはなかった。人畜無害だと思われたのだろうか。

関西に戻りたいと強く思うようになった。平成 23 年 3 月のことである。

京都府立大学へ！

富山に戻ってさほど日は経っていなかったと思う。あるとき、ある先生（本学の教員ではない）から、京都府立大学で近々公募が出されるから準備しておくように、という行政指導が入った。正直言うと、そのときは「京

都」の、「府立」の、大学なのですね、とか浮かんでくるものがなかった。法学部がない大学だったので、完全にノーマークだった。しかし、調べてみると優良な大学であることがわかり、怖気づいた。それでも、いい加減な性格なのですぐに開き直り、お世話になった先生の手前、応募書類を出すには出すが、それで義務は果たせる（恩は返せる）だろうと考えていた。

関西に出張し、関西への思いが強くなってから約半年が経った 8 月 24 日、私は京都府立大学の最終面接を受けていた。そして、数か月後には、正式採用の連絡をいただいた。

— また関西に戻れる！

そのことが手放しにうれしかった。

富山での 7 年間（最終的には 8 年間勤務）、関西出張がなかったわけではないし、阪急に乗らなかったわけでもないのに、なぜあのときだけ関西への思いが強くなったのか。やはり、『阪急電車』を読んだからだと思う。私の転機に出会った『阪急電車』は、私にとって忘れられない一冊になった。

そう言えば、最近、映画版の『阪急電車』がテレビで放映されていた。視聴するのは 2 回目だったが、改めて思った。

— やっぱり、関西ええわあ。。。

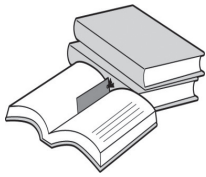
京都に来て 4 年目。残念ながら、阪急電車に乗る機会はほとんどない。たまに長岡京市役所で会議があるとき、帰りは阪急で烏丸まで出て、大学に向かう。いまでも阪急電車に乗ると少しだけテンションが上がる。

以上

(しもむら まこと)

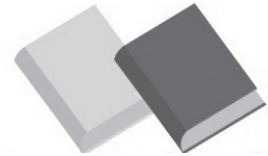
公共政策学部准教授)

御紹介の『阪急電車』有川浩著、幻冬舎、2008 刊（請求記号 913.6 Ⅱ A）は、2 階閲覧室入口に配架していますので御活用ください。



府大生の読書傾向

～ 2015 ～



恒例の年始めのベストリーダーです。昨年（2015年1～12月）貸出が多かった図書をリストにしました。貸出冊数は、年度でカウントしていますが、12月末現在昨年度より124冊多い17,460冊です。

ここ数年、『史記』や『蒙求』という中国文学の資料がトップを続けていましたが、昨年は僅差で小説『鹿の王』上巻。昨年の本屋大受賞作です。ちなみに下巻は14位です。

この他にも小説では芥川賞受賞作『スクラップ・アンド・ビルド』が5位に入りました。この小説にはどういうわけか予約が入らないので、返却されると書架に戻します。しかし、直近の芥川賞受賞作なので目立つように配架します。すると「おっ！こんなところに話題の本が！」とすぐに貸し出され、こんな上位になったようです。カウンターの職員に「今なら芥川賞が借りられますよ。」と押し売り？された学生さんもありました。

順位	タイトル/著者	請求記号 所在は()以外は 府大:開架
1	生き残った者 (鹿の王:上)/上橋菜穂子著	913.6 U 1
2	史記6 (新釈漢文大系)/[司馬遷撰]/吉田賢抗著	222.03 S 6
3	「ファウスト第Ⅱ部」を読む/柴田翔編著	942.6 S [2]
4	大学生のためのレポート・論文術 新版 (講談社現代新書:)/小笠原喜康著	816.5 O (府大:講べ方・ 論文作成コーナー)
5	ファウスト集注:ゲーテ『ファウスト』第一部・第二部注解/高橋義孝著	942.6 T
5	ディズニーの魔法 (新潮新書)/有馬哲夫著	778.77 A
5	竹取物語/伊勢物語/大和物語/平中物語 (新編日本古典文学全集:)/片桐洋一校注・訳/福井貞助校注・訳/高橋正治校注・訳/清水好子校注・訳	918 S 12
5	スクラップ・アンド・ビルド/羽田圭介著	913.6 H
5	「ファウスト第Ⅰ部」を読む/柴田翔編著	942.6 S [1]
5	ゲーテ「ファウスト」を読む (岩波セミナーブックス)/柴田翔著	942.6 S
11	高分子化学 第5版/村橋俊介[ほか]編	431.9 M
11	植物栄養学 第2版/間藤徹, 馬建鋒, 藤原徹編	471.3 M
13	律令国家と東アジア (日本の対外関係:2)/荒野泰典, 石井正敏, 村井章介編	210.18 N 2
14	すべてがFになる:The perfect insider (講談社文庫:)/森博嗣[著]	913.6 F
14	還って行く者 (鹿の王:下)/上橋菜穂子著	913.6 U 2
16	明治開化期文学集1 (明治文学全集/興津要編)	918.6 M 2
16	吸光・蛍光分析 (分析化学実技シリーズ:機器分析編:1)/井村久則[ほか]著/日本分析化学会編	433.08 B 1
16	永遠の0 (ゼロ) (講談社文庫)/百田尚樹[著]	913.6 H
19	グラスホッパー/伊坂幸太郎著	913.6 I

順位	タイトル/著者	請求記号 所在は()以外は 府大:開架
19	歴史とは何か (岩波新書)/E.H.カー著/清水幾太郎訳	201 C
19	手塚貴晴+手塚由比建築カタログ/手塚貴晴, 手塚由比著	520.87 T
19	足利義満と禅宗 (シリーズ権力者と仏教:3)/上田純一著	210.46 U (府大:府大コーナー)
23	「現実」の浮上:「せりふ」と「描写」の中国文学史/小松謙著	920.2 K (府大:府大コーナー)
23	新 TOEIC テスト BEYOND990超上級問題+プロの極意/ヒロ前田, TEX 加藤, ロス・タロック共著	830.79 M
23	スワン家のほうへ1 (岩波文庫:失われた時を求めて)/ブルーノ作/吉川一義訳	953.7 P 1
23	大名の相貌:時代性とイメージ化 (シリーズ士の系譜:1)/高野信治著	210.5 T
27	宋・元・明通俗小説選 (中国古典文学大系:第25巻)/松枝茂夫[ほか]訳	928 C 25
27	TOEIC リスニング完全攻略 (TOEIC 徹底分析シリーズ[30日完成])/ジャパンタイムズ, 国際コミュニケーションズ編	830.79 J
27	有頂天家族/森見登美彦著	913.6 M
27	スコア900への TOEIC テストパーフェクトリスニング:「類出単語」と「設問パターン」が同時に身につく/柴山かつの著	830.79 S
31	女性芸能の源流:傀儡子・曲舞・白拍子 (角川選書)/脇田晴子著	772.1 W
32	蒙求 上 (新釈漢文大系)/[後晋・李瀚原著]/早川光三郎著	082 S 58
32	猫を抱いて象と泳ぐ/小川洋子著	913.6 O
32	博物館資料保存論・博物館実習論 (新博物館学教科書, 博物館学:4)/大堀哲, 水嶋英治編著	069 H 4
32	遺伝子工学:基礎から応用まで/野島博著	467.25 N

上位ではありませんが、昨年のノーベル賞文学賞のスペトラーナ・アレクシエービッチの『チェルノブイリの祈り：未来の物語』を受賞直後にカウンター前の展示コーナーに配架したところ、学生さんに早速手に取られ貸出されました。

19位と23位には、本学文学部の先生の著作が入りました。

授業で課題として出たものはやはり多く借りられています。ゲーテの『ファウスト』関連の図書は4点もベスト10内にランクイン。『グレート・ギャツビー』も課題図書になっていたようで、村上春樹訳のものが36位に入っていますが、野崎孝訳による新潮文庫版もあり、両方を併せると5位になります。実は、新潮文庫版は1989年発行のためボロボロになってしまい、近々買い換えた新しいものが書架に並ぶ予定です。

他には、TOEIC の攻略本や各学部の基本図書も例年どおり多く借りられています。

2月1日(月)から、学生さんの貸出冊数が12冊に増えます。返却予定日は授業開始の4月7日(木)(卒・修業予定者は2月29日(月))。今年度は、まだ学生希望図書の受付もしています。いろいろ忙しいと思いますが、このグッドなタイミングを逃すなんてもったいなさ過ぎます。上手に図書館を活用してください。

なおベストリーダーは、昨年度のものは、図書館 HP の蔵書検索 (OPAC) の画面から簡単に見ることができます (図1参照)。それ以前の分を知りたい方は、本誌のバックナンバーをご覧ください。概ね1月号に掲載しています。こちらも図書館 HP から見られますので参考にしてください。

順位	タイトル/著者	請求記号 所在は()以外は 府大:開架
36	史記2 (新釈漢文大系)/[司馬遷撰]/吉田賢抗著	222.03 S 2
36	TOEIC テストリスニング問題 (TOEIC 大戦略シリーズ「730点突破をめざして」:4)/曾根和子著/松本茂監修	830.79 S
36	グレート・ギャツビー 愛蔵版[正]/スコット・フィッツジェラルド著/村上春樹訳	933.7 F 1
36	J ポップとは何か: 巨大化する音楽産業 (岩波新書)/鳥賀陽弘道著	767.8 U
36	夜は短し歩けよ乙女 (角川文庫:)/森見登美彦[著]	913.6 M
36	阪急電車/有川浩著	913.6 A
36	最新応用昆虫学/田付貞洋, 河野義明編/嶋田透[ほか]著	486.1 T
36	創造都市への挑戦: 産業と文化の息づく街へ (岩波現代文庫: 社会: 242)/佐々木雅幸著	318.7 S
36	基礎から学ぶ遺伝子工学/田村隆明著	467.25 T
36	きみはボラリス (新潮文庫)/三浦しをん著	913.6 M
36	はじめて受ける TOEIC TEST リーディング: 攻略法と出題パターンがマスターできる! (Asuka business & language books)/中川昭, 山口修著	830.78 N
36	竹取物語 (新潮日本古典集成)/野口元大校注	918 S 26
36	サラバ! 上/西加奈子著	913.6 N
49	物理化学要論 第4版/Peter Atkins, Julio de Paula[著]/千原秀昭, 稲葉章訳	431 A
49	公共政策学とは何か (BASIC 公共政策学: 1)/足立幸男著	301 B 1
49	政策学入門: 私たちの政策を考える/新川達郎編/真山達志[ほか]著	301 N
49	ブラック微生物学 第3版/ Jacquelyn G. Black 著/池康嘉[ほか]訳	465 B

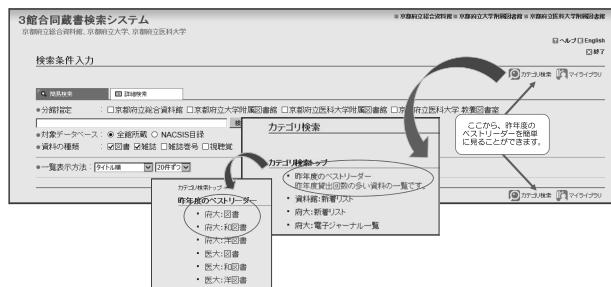


図1 OPAC のカテゴリ検索の方法の図



※順位欄の数字が白文字は、学生希望図書。

(学生希望図書としてリクエストされたものでも、図書館費で購入したり、寄贈を受けたものは、このリストでは学生希望図書になっていません。)

※順位欄の網掛けは新入生ゼミ課題図書

図書館のお知らせ

「新図書館・文学部・新総合資料館合築棟（仮称）」新築工事進捗状況

稲盛記念会館の東側では合築棟の建設工事が進んでいます。平成25年夏からスタートし、27年12月に完成する予定となっていました。様々な事情が重なり少し遅れることになりました。現在は、4階の屋根仕上げまで進んでおり、ほぼ建物全体が見渡せる状態になっています。



建物の周囲には足場が組まれており、作業の様子はわかりにくくなっていますが、外装や床の仕上げ工事などが着々と進んでいることでしょう。

皆さんが利用できるまで、もう暫く時間がかかりそうですがご理解願います。

図書館としまして、新しい図書館のオープンを控えて引き続き利用者の皆さんへのサービス向上に向けて検討を進めているところです。



現図書館の2階閲覧室、1階南側出口付近には、「新図書館建設に関する意見箱」を設けていますので、御活用ください。

カレンダー

開館時間

9:00~ 21:00	9:00~ 17:00	休館 年始、土日祝 蔵書整理
----------------	----------------	----------------------

☆閉館時の図書の返却は、図書館西側(喫煙コーナー付近)の返却ポストをご利用ください。

2016年1月							2016年2月							2016年3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2		1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	5
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	6	7	8	9	10	11	12
10	11	12	13	★14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	13	14	15	16	17	18	19
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	20	21	22	23	24	25	26
24	25	26	27	28	29	30	28	29						27	28	29	30	31		
31																				

- ★1/5(火)～ 新年開館
6(水)まで17:00閉館
- ★1/14(木) 冬休み貸出返却日

- ★2/1(月)～ 春休み貸出開始
○学生の貸出冊数 12冊
○返却予定日 在学生 4/7(木)
卒(修)業予定者 2/29(月)
- ★2/15(月)～ 17:00閉館

- ★3/22(火)～ 31(木)
蔵書整理のため2階閲覧室閉室
貸出・閲覧・照会等の業務は休止。
3階各室の利用は可(学内者のみ)。